

東臼杵北部地域の普及活動（普及活動月報）

令和7年10月 東臼杵農林振興局
(東臼杵北部農業改良普及センター)

目次

- I 管内農業・農村の出来事や新たな動き (P 2)
 - 1 第66回宮崎県畜産共進会の開催

- II 主な普及指導活動等の取組
 - 1 プロジェクト（総合、専門）に関する普及活動 (P 2～5)
 - [総合プロジェクト関係]
 - [専門プロジェクト関係]
 - 1 【総合1】就農希望者に対する個別支援
 - 2 【総合1】就農相談の対応
 - 3 【総合1】新規就農者に対する巡回支援
 - 4 【総合1】認定農業者フォローアップ
 - 5 【総合1】お試し就農（農作業体験会）
 - 6 【総合2】水稻高温耐性品種「南海189号」実証展示ほの調査を実施
 - 7 【専門1】肉用牛農家を対象に巡回支援を実施
 - 8 【専門2】一番茶に向けた秋整枝の現地支援を実施
 - 9 【専門3】たまねぎ直播機の実証
 - 10 【専門4】シキミ生産者の巡回を実施
 - 2 プロジェクト（総合、専門）以外の普及活動(一般活動) (P 5)
 - 1 令和7年度東臼杵地区花き振興会第2回役員会の開催

I 管内農業・農村の出来事や新たな動き

1 第66回宮崎県畜産共進会の開催

4日、都城地域家畜市場において、標記共進会の肉用種牛の部が開催されました。延岡市からは、第2類（17～21ヵ月齢）に1頭が出品されました。出品農家は初めての出品でしたが、1等賞を獲得できました。

また21日には、ミヤチク高崎工場で肉牛枝肉の部が行われ、延岡市から4頭が出品されました。そのうち2頭は、BMS（霜降りの度合いを示す基準）が最高の12と評価されましたが、今回はいずれも優等入賞を逃し、非常にレベルの高い大会となりました。

今後、来年開催の全国和牛能力共進会の出品対策共進会、令和9年開催の本大会に向け、関係機関一丸となって支援していきます。



種牛の部に挑む生産者

II 主な普及指導活動等の取組

1 プロジェクト（総合、専門）に関する普及活動

[総合プロジェクト関係]

[専門プロジェクト関係]

1 【総合1】就農希望者に対する個別支援

就農希望者1名の個別支援を以下のとおり実施しました。

○令和8年就農希望者（品目：施設野菜）

16日、東臼杵南部農業改良普及センター主催の青年等就農計画作成研修が開催され、就農希望者、JA担当者とともに参加しました。

研修では青年等就農計画を作成する目的や注意すべきポイント等について説明した後、Excelを用いた青年等就農計画における収支計画の作成支援ツール活用の実践練習を行いました。

参加した就農希望者は、研修で使用したツールで収支計画の作成に着手したいと話しており、普及センターでは新規就農者の技術習得や具体的な計画作成に向けた支援を今後も継続していきます。

2 【総合1】就農相談の対応

31日、就農希望者に対し、JA延岡地区本部にて、市、JA、振興局の担当者と連携して相談対応を行いました。

相談者は、水稻で親元就農した後、将来的に独立することを希望していましたので、就農までの流れや就農後に行うべきことを説明しました。相談者は、就農に向けた流れや活用できる事業について、概ね理解された様子でした。

今後も、関係機関と連携して相談者の要望に対応し、就農希望者の確保に努めます。

3 【総合1】新規就農者に対する巡回支援

8日、9日、14日、15日、29日、30日の6日間、新規就農者育成総合対策経営開始資金（国）、農業次世代人材投資資金（国）、新規就農者確保育成支援事業（市）の受給農家14名及び雇用者3名に対して、市、JA、振興局、普及センターの支援チームで、営農状況の現地確認を行いました。

営農状況の聞き取りの結果、いずれの新規就農者も営農意欲が高く、目標所得の達成に向け、営農品目の見直しや経費削減に取り組まれていることが確認されました。

今後関係者で連携して、就農計画実現にむけた支援を行っていく予定です。

【巡回状況】 ※市単事業対象：（市）

- ・ 8日 畜産/苗物の複合経営1名（市）、施設野菜1名、水稻1名（市）
- ・ 9日 畜産1法人の雇用1名（市）
- ・ 14日 露地花き5名（市1名）、施設野菜1名（市）
- ・ 15日 露地野菜1法人の雇用1名（市）、露地野菜1法人、水稻1名（市）、施設野菜1名
- ・ 29日 施設野菜1名、露地野菜1名
- ・ 30日 施設野菜1法人の雇用1名（市）

4 【総合1】認定農業者フォローアップ

北川総合支所及びフォローアップ対象者の自宅にて、延岡市農業経営改善計画5年目の計画更新に向けたフォローアップを関係者とともに行いました。

- ・ 10日：複合経営1件、露地野菜1件
- ・ 16日：その他1件

普及センターから対象者の現在の経営状況を聞き取り、5年後の経営改善に向けた目標を設定し、それを実現させるための課題整理や助言を行いました。今後、作成した計画が延岡市から認定を受けることで、次の5か年も認定農業者となることができそうですが、普及センターとしては農業者の経営改善に向けて支援を継続する予定です。

5 【総合1】お試し就農（農作業体験会）

28日、雇用労力の確保を目的に、延岡市農業労働力確保対策協議会の主催により、延岡市北浦町の喜郷ファームでかんしょの農作業体験会が開催されました。

当日は、5名の一般市民が参加し、マルチ（土壌の表面を覆うシート）はぎ、かんしょの収穫、つる切り作業を体験したほか、干し芋の加工作業等を見学しました。

参加者からのアンケートでは、3名の方がパート等の雇用を希望しており、今後、面接等を行った上で農家とのマッチングが期待されるところです。



体験会の様子

6 【総合2】 水稻高温耐性品種「南海189号」実証展示ほの調査を実施

2日と14日に、管内3カ所に設置している宮崎県総合農業試験場が育成した高温耐性品種「南海189号」の実証展示ほでの収穫（坪刈り）を実施しました。

近年、気温が高い傾向であることから白未熟粒の発生が問題になっており、そのため、高温耐性品種への要望が高まっています。栽培した生産者からは、収量が良く、穀粒が整っているとの評価を得ており、次年度以降の栽培拡大が期待されます。

今後、収穫したサンプルの収量、品質及び食味について調査し、生産者への情報提供などの支援を行っていきます。



実証展示ほ場での収穫調査

7 【専門1】 肉用牛農家を対象に巡回支援を実施

1日、2日、9日、24日、管内の肉用牛繁殖農家（6戸）を対象として、関係機関と連携して巡回支援を行いました。

巡回では、生産技術向上を目的に、繁殖状況の確認、子牛の成育状況の確認等を行い、今後の飼養管理に関して助言を行いました。農家は、稲刈りや稲ワラ収集等で繁忙期ですが、牛床や飲水槽の清掃等を怠らず、衛生管理に努めている状況が確認できました。

今後も関係機関と連携し、肉用牛繁殖農家の生産性向上に向けて支援を行っていきます。



獣医師による妊娠鑑定

8 【専門2】 一番茶に向けた秋整枝の現地支援を実施

24日、行簾町の茶生産者のほ場にて、一番茶に向けた秋整枝の現地支援を実施しました。秋整枝は、気温が低下して芽の伸育が停止した頃（10月下旬頃）に、適正な位置で枝を剪定することで、一番茶の収量・品質向上を目的として行います。そのため、枝をどの位置で剪定するかは非常に重要であり、今回、生産者とともに位置を確認するなどの支援を行いました。支援した茶園では、複数の品種があり、品種により節の長さ等が異なるため、それぞれの品種で整枝位置を確認したところです。

支援した茶生産者からは、整枝に対する考え方や品種による作業のポイントが理解できたと話されており、普及センターとしては今後も栽培技術向上に向けた支援を継続します。



行簾町での秋整枝支援

9 【専門3】たまねぎ直播機の実証

28日、延岡市差木野町にて、たまねぎ直播機の実証を、農業者・関係者9名で実施しました。

直播機は畝立て、リン酸直下施肥、播種、農薬処理を同時に行うことができ、今回、14aの直播を短時間（約2時間）で終わることが出来ました。播種後は発芽等の生育状況を確認し、最終的に収穫期や収量について調査を行う予定です。

たまねぎの直播は、播種時の気象条件や除草対策等の課題がありますが、育苗管理が必要ないため、非常に省力的な技術です。

今後またまねぎ栽培における機械化体系の確立に向け、関係機関一体となって支援していきます。



たまねぎ直播機による播種

10 【専門4】シキミ生産者の巡回を実施

14日、北川町で関係者5名が参加して、シキミ生産者4名の巡回を行いました。

今回は過去に青年等就農計画を作成し、補助事業を活用したことがある若手生産者の現状や問題点等について聞き取りにより確認しました。経営面積は4名とも1.0～1.5ha程度の規模ですが、早生や晩生の系統の割合が引き継いだ園地ごとに違いがありました。売上の状況についても個人差がみられ、収量確保が課題となっているようでした。

個別に聞き取りを行うことで、経営改善に向けて課題として見えてきたものもありましたので、引き続き関係者と連携しながら支援に取り組めます。



シキミ生産者の巡回

2 プロジェクト（総合、専門）以外の普及活動（一般活動）

1 令和7年度東臼杵地区花き振興会第2回役員会の開催

9日、門川町役場で令和7年度東臼杵地区花き振興会の第2回役員会が開催されました。

役員が生産者4名と関係機関7名の計11名が出席し、研修会・視察研修等について話し合いました。視察研修では、振興会メンバーのアンケートを元に、来年度以降に県外研修を企画する方向で検討していくこととなりました。

今後は11月に地区展示会の事前打ち合わせを行い、1月の開催に向けて準備を行います。



東臼杵地区花き振興会役員会